

投票方法

有権者には、郡の投票所で直接投票する方法と郵送による投票という2つの選択肢があります。

有権者はすべての論争項目に票を投じる必要はありません。票を投じた場合にのみカウントされます。

投票日の投票所における投票

投票日、California州の各投票所は午前7時から午後8時まで開いています。投票日前にいくつかの投票所で早期投票を行っている郡もあります。投票所の場所については、投票日の数週間前までに郵送されてくる、郡の投票用紙サンプル小冊子の裏表紙に記載されています。投票用紙サンプル小冊子を受け取っていない場合は、郡選挙事務所までご連絡ください。また、投票所の所在地については、www.sos.ca.gov/elections/find-polling-place.htm サイトをご覧ください。州務長官のトールフリーの投票者ホットライン(800) 339-2865までお電話でお尋ねください。投票所では係員が投票者の氏名を尋ね、正式な有権者登録名簿に記載されていることを確認します。名簿に記載の氏名の隣に署名をすると、係員が投票用紙とともに、お住まいの郡が使用している投票システムに応じて、一意の暗証番号やコンピュータのメモリーカードをお渡しします。用紙を受け取ったら、個別のブースへ移動して投票を開始します。投票過程について不明な点があれば、投票所係員がサポートします。投票に不慣れな投票者の方には、投票システムの使い方について説明します。州法および連邦法では、すべての投票者が非公開かつ個別に投票ができる環境を義務付けており、これにより各投票所には、視覚障害のある有権者が自力で投票ができるような投票機が少なくとも1台は設置されています。また投票機には、最終的に票を投じる前に、誰に投票したかを非公開かつ個別に確認し、間違っていた場合は修正できる機能が備えられています。

郵送による投票

(以前は不在投票者と称されていた)永久郵便投票者として登録していない場合でも、今回の選挙に郵便投票を選択することができます。郵便投票者の申込については、郡の投票用紙サンプル小冊子をご覧ください。郡選挙事務所に郵便投票用紙を申請できる最終日は10月30日です。郵便投票用紙の記入を終えたら、郡選挙事務所支給の封筒に入れて封をし、封筒の外側の所定欄に署名をしてください。記入済みの郵便投票用紙は、次のいずれかの方法で提出します。

- 郡選挙事務所に郵送する。
- 投票日に郡内の投票所もしくは選挙事務所に持参する。
- 法的に認められる第三者(配偶者、子供、親、祖父母、孫、兄弟、姉妹、投票者と同じ居している者)に代理を依頼し、投票日に郡内の投票所もしくは選挙事務所に持参する。

郵便投票用紙は郡選挙事務所に投票日の午後8時必着です。よって、郵便投票用紙は投票日の数日前まで投函してください。

郵便投票用紙を受け取っていても、投票日に投票所に出向き投票することができます。この場合、郵便投票用紙を投票所に持参し、係りに投票所の投票用紙と交換してもらう必要があります。郵便投票用紙を持参していなくても、暫定投票が許可されます。

暫定投票

投票所の有権者名簿に名前が記載されていない場合でも、有権者には登録した郡の投票所ならどこでも暫定投票をする権利があります。暫定投票は以下の有権者に適用されます。

- 正式な有権者登録名簿に名前が記載されていなくても、登録したという確信がある者。
- 正式な有権者登録名簿の支持政党名が間違っていると確信する者。
- 郵便投票用紙が見つからず、投票所での投票を希望する郵便投票者。

暫定投票により投じられた票は、郡の選挙管理人により投票者が有権者登録済みであること、および同選挙において他で投票していないことが確認された後に有効票となります。

早見表

提案 40 管轄区域の変更。州上院議員選挙区。
レファレンダム。

要約

請願の署名により投票用紙に掲載

市民選挙区変更委員会(Citizens Redistricting Commission)によって画定された新しい州上院議員選挙区を、「はい」の投票は賛成し、「いいえ」の投票は反対する。反対された場合、選挙区はカリフォルニア州最高裁によって監督される役人によって調整される。財政的影響:このレファレンダムが賛成された場合、州政府または地方自治体に対し財政的影響は一切ない。このレファレンダムが反対された場合、結果として州および郡には一回のみ約100万ドルの費用がかかる。

票の意味

賛成 この法案に対する賛成票は、次のことを意味する。市民選挙区変更委員会が認定した、現行の州上院議員選挙区地図を継続して使用する。

反対 この法案に対する反対票は、次のことを意味する。California州最高裁判所が、新しい州上院議員選挙区の境界線を決定する特別権限者となる。

意見

賛成 提案40に賛成することは、有権者承認済みの独立した市民選挙区変更委員会が作成した州上院議員選挙区地図を保護します。提案40に賛成することは、政治家に選挙区に対する説明義務を果たさせるといふCalifornia州有権者の意思を支持します。良識ある政府職員グループ、上院議員、企業、納税者は「提案40に賛成」しています。

反対 提案40を支持しますが、反対派の意見は2012年度の委員会決定の州上院議員選挙区を覆すことでした。しかし、2012年も選挙区を維持するという州最高裁判所の判決も下されており、もはや反対票を求めることはありません。

追加情報

賛成側

Yes on 40
Hold Politicians Accountable
1215 K Street, Suite 2260
Sacramento, CA 95814
(866) 408-4527
Info@HoldPoliticiansAccountable.org
www.HoldPoliticiansAccountable.org

反対側

FAIRDISTRICTS2012.com

州務長官ウェブサイト:

- 選挙運動献金やロビーストの活動を調べるには
<http://cal-access.sos.ca.gov>
- 投票者ガイドを他の言語で見るとするには
www.voterguide.sos.ca.gov
- 投票所を探すには
www.sos.ca.gov/elections/find-polling-place.htm
- 郵便投票投票用紙の情報を入手するには
www.sos.ca.gov/elections/elections_m.htm
- 初めて投票する有権者に役立つ情報
www.sos.ca.gov/elections/new-voter
- 選挙日に投票が締め切られた後、開票状況を生放送で見るとするには
<http://vote.sos.ca.gov>

投票法案の意見について

州務長官事務局は投票法案の意見を書きません。投票法案の賛成意見および反対意見は、投票法案の賛成者および反対者から提出されます。裁判所による文言変更の命令がない限り、提出された意見の文言の正確性の確認もしくは変更は許可されません。

投票権に関する詳細は、本ガイドの143ページをご覧ください。

California州における選挙

2011年1月1日に発効した上位二位候補者開放型予備選挙法令では、有権者氏名公職に立候補する全候補者名を同じ投票用紙に記載するよう義務付けています。以前は党派公職として知られていましたが、有権者指名公職は州議会、連邦議会、州憲法評議会の公職です。合計得票数には関係なく最多数の票を得た二名の候補者が、支持政党に関わらず総選挙に進めます。

有権者指名公職の記名投票候補者が立候補できるのは、予備選挙のみに限られます。しかしながら、予備選挙で上位二名の得票者となれば、記名投票候補者でも総選挙に進めます。さらに、総選挙には独立指名プロセスはありません。

California州の新しい開放型予備システムは米国大統領、郡中央委員会、または地方公職に立候補する候補者には適用されません。

California州法では、本ガイドに以下の情報を記載すること義務付けています。

政党指名/党派公職

政党は、政党指名/党派公職の候補者を公式に予備選挙で指名できます。指名を受けた候補者は総選挙における指定公職の公式候補者として当該政党を代表し、投票用紙にはその公式公職が記載されます。予備選挙における各政党の最上位得票者が総選挙に進みます。また、政党は予備選挙で郡中央委員会の代表者を選出します。

政党の予備選挙では、有権者は有権者登録時に開示した支持政党のみに投票します。しかし、支持政党を表明しなかった有権者も政党の予備選挙に投票できる場合があります。

有権者指名公職

政党が予備選挙の有権者指名公職の候補者を公式に指名することはできません。予備選挙で有権者指名公職に指名された候補者は州民の候補者であり、総選挙の公式な政党候補者ではありません。有権者指名公職の指名獲得を求める候補者は、投票用紙に支持政党または支持政党なしと記載することができますが、支持政党は候補者による選択であり、有権者にのみ開示されます。これは、候補者が当該政党から指名されたり支援を受けている、あるいは当該政党と候補者間に所属関係があることを意味するものではありません。また、有権者によって指名された候補者は、政党から公式に指名されたと見なされるものではありません。政党は、郡の投票用紙サンプル小冊子に政党が公式に支援する有権者指名公職の候補者の一覧表を載せることができます。

有権者は、有権者指名公職に投票する資格があれば、その公職のどの候補者にも投票できます。予備選挙の上位得票者二名が有権者指名公職の総選挙に進めます。これは両候補者が同じ政党を特定した場合でも適用されます。候補者が予備選挙における上位得票者二名でない限り、総選挙に進む党指名の候補者として当該候補者を指名することはできません。

無党派の公職

政党は予備選挙において無党派公職の候補者を指名できません。予備選挙の候補者は総選挙における特定公職の政党の公式指名候補者ではありません。無党派公職の候補者は、投票用紙に支持政党を表明したり、支持政党なしと表記することはできません。予備選挙の上位二名の得票者は、無党派公職の総選挙に進めます。

米国大統領候補者

California州選挙法第9084項はCalifornia州務長官ウェブサイト到大統領候補者の情報を載せることを要請します。詳細はwww.voterguide.sos.ca.govをご覧ください。

地区レベルおよび連邦議会上院議員候補者

本投票者ガイドには州全域選挙投票法案および連邦議会上院議員立候補者に関する情報が記載されています。有権者に関連する州議会上院、州議会下院、および連邦議会下院の各公職はひとつの郡あるいは数郡のみです。それらの郡の公職の候補者声明は当該郡の投票用紙見本冊子に載っています。

California州法は、州議会に立候補する候補者の任意による選挙資金制限を含んでいます(連邦議会下院および連邦議会上院は含まれません)。州議会議員候補者で、選挙資金を決められた額以下にすることを選擇する候補者は、郡投票用紙見本冊子の250語以内の候補者声明のスペースを購入できます。

州議会上院議員候補者で選挙運動支出を任意に制限する候補者は総選挙に1,169,000ドル以上支出できません。州議会下院議員候補者で選挙運動支出を任意に制限する候補者は、総選挙に909,000ドル以上支出できません。

州議会議員の候補者でCalifornia州の任意選挙運動資金制限を適用する候補者の一覧を見るにはwww.sos.ca.gov/elections/elections_cand_stat.htmをご覧ください。

連邦議会下院議員の全候補者は郡投票用紙見本冊子の候補者声明のスペースを購入するオプションがあります(連邦議会下院議員の候補者の中には候補者声明のスペースを購入しない候補者もいます)。

California州自発的選挙運動支出限度は、連邦議会上院議員などの連邦議会議員には適用されません。したがって、連邦議会上院議員の全候補者は本投票ガイドの候補者声明のスペースを購入するオプションがあります(連邦議会上院議員の候補者の中には候補者声明のスペースを購入しない候補者もいます)。

連邦議会上院議員の候補者:

- Dianne Feinstein
- Elizabeth Emken

有資格候補者の一覧はwww.sos.ca.gov/elections/elections_cand.htmをご覧ください。

大型活字印刷および音声による投票者ガイド

大型活字印刷または音声カセットテープでの公式投票者ガイドをご注文いただくには、ウェブサイト www.voterguide.sos.ca.gov/alt-versions をご覧いただくか、州務長官のフリーダイヤル投票者 ホットライン(800) 339-2865までお電話ください。

MP3 音声による公式投票者ガイドは、www.voterguide.sos.ca.gov/audio からダウンロードいただけます。

社会に貢献して、しかも収入を得ませんか... 選挙日に投票立会人になりましょう!

民主主義の手段を利用して投票立会人としての直接の経験が積めるだけでなく、選挙当日の貴重な貢献に対し臨時収入が得られます。投票立会人についての詳細は、最寄の選挙事務所にご連絡いただくか、(800) 339-2865にお電話ください。

有権者登録

投票者は有権者登録を更新する責任があります。現住所、郵送住所、氏名、あるいは支持政党を変更する場合は有権者登録を更新しなければなりません。

2012年10月22日以降に新住所に転居した場合は、以前の投票所で投票できます。

有権者登録は簡単かつ無料です。登録用紙はオンライン(www.sos.ca.gov)およびほとんどの郵便局、図書館、市および郡の政府事務局、California州務長官事務局で入手できます。

有権者登録をするには、米国市民であること、Californiaの住民であること、選挙日に最低18歳であること、刑務所または郡拘置所に入っていないこと(州刑務所に服役中または「低いレベル」の重罪と定義され一年以上拘置所で服役中)、執行猶予中でないこと、コミュニティ監視解放後でないこと、重罪判決後の執行猶予中でないこと、および裁判所の判断ではない精神的無能力でないことなどの条件を満たしている必要があります。

州および連邦の有権者身分証明要請

ほとんどの場合、California州の有権者は投票する前に身分証明書の提示を要請されません。郵便で有権者登録をした後の初めての投票であり、有権者登録の際に運転免許証番号、California身分証明証番号、またはソーシャルセキュリティ番号の下4桁を登録カードに記載しなかった場合、投票所で身分証明証の提示を要請される場合があります。その場合は、投票所に身分証明証または郵便投票のコピーを持っていくことを忘れないでください。以下は30以上ある受理できる身分証明証の一部です。詳細は州務長官のウェブサイト(www.sos.ca.gov/elections/elections_regs.htm)で「米国市民投票促進法令身分証明書基準(Help America Vote Act (HAVA))」をご覧ください。

- 運転免許証または州発行の身分証明証
- クレジットカードまたはデビットカード
- パスポート
- 軍身分証明証
- 就業者身分証明証
- 学生身分証明証